

# 浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

## 「仏前結婚式のススめ」

慈光照護のもと、門信徒の皆さまにはますますご清祥にお念仏ご相続のことと慶賀に存じあげます。

さて、去る4月の24日に西本願寺において、福井市の崇敬寺の若院の瓜生順法さん（春のお彼岸で2度西光寺でも法話をさせていただきました）が結婚式をあげられました。そこになんと私（住職）が司婚者として出席して参りました。司婚者とは、神前という神主さん、教会でいえば牧師さんで、結婚の儀式を執り行う重要な役どころです。独身なのにいいのか？の問いには、「ぜんぜんかまいません（笑）」とのことでした。自分もしたことない結婚式を、しかも本願寺で執り行うということではないか？と緊張しました。本願寺の方に衣体（法衣や袈裟など）が間違っていないかチェックされ、いざ出仕。登壇してお勤めの後、新郎新婦に誓いの言葉を求め、記念念珠の授与。それから出席の皆さんの前で祝辞を述べさせていただきました。結婚

永代経にお参りください。

6月8日（水）ヒル2時・ヨル7時

式後もホッとする間もなく、白州（本願寺の境内）で集合写真の撮影です。そこでは外国人旅行者のみなさんの注目の的！写真を撮られまくりでした。花嫁は白無垢だし新郎と私は色衣五條の法衣だし、さぞめずらしかったことでしょう。その日のうちに写真はFacebookなどで世界に配信されているものと思われまます（汗）。

私のまわりでは仏前結婚をしたひとは、寺の関係者ばかりですが、全国を見るとそうでもありません。例えば先日喉頭がんの手術をされた音楽家のつくくみさんは、西本願寺で結婚式をされました。それに、仏教徒でお仏壇のある家に生まれたのってどうなんだろうかと。やはり、阿弥陀さまの前で夫婦の誓いを述べたいものです。私も一度やってみよう自信ができました（笑）ので、みなさんのご家族で「仏前結婚式をしたい」という方がおられましたら、ぜひご連絡ください。喜んで司婚者を勤めさせていただきますと思います。結婚式の写真がようやく届きましたので、紙面に載せておきます。



御影堂をバックに記念撮影  
前列の緑色の衣が私です。



国宝の飛雲閣の前で  
瓜生さんと新婦の美智子さん

## 「永代経・本納骨のご案内」

日	14時〜 速夜	19時〜 初夜
8日 (水)	佛説無量寿経 四十八願 法話二席 本納骨法要	新制 佛説観無量寿経 法話一席

ご法話 本願寺布教使

奥田 順誓師です。

ここ数年、御仏供米（御膳米）の袋をお分けせず、ご門徒さままで用意していただくお願いをしておりましたが、ご門徒のTさまのご助言で三国のあるお寺の袋を参考にさせていただきました。少数の注文ではとても高くなるので、私が任職をさせていただいての間は十分なほどの数があります（笑）。ですので、全ご門徒さまと三国の信徒さまに同封させていただきましたが、遠方の方はご無理はなさらないでください。送料の方が高くなつてしまいます。こういうものを作りましたというお知らせだと思ってください。

また、七回忌を過ぎて当山納骨堂に安置してあるご遺骨の本納骨法要を、お日中の永代経法要の後に執り行います。関係のご門徒さまにはご案内を同封してあります。ご覧

ください。

## 「三国町仏教婦人会総会」

### 追悼法要にお参りください」

永代経の翌日に、三国町仏教婦人会の総会ならびに追悼法要が西光寺において執行されます。ぜひお参りください。まだ仏教婦人会に入っていないらっしゃらないご婦人の皆さまには、この機会にぜひ入会していただきますようお願い申し上げます。

・日時 6月9日（木）午後2時〜

・場所 西光寺

・法話 藤下晃巖先生

（藤下先生はこの春の彼岸会にも来ていただいた新進気鋭の青年布教使です）

## 「伝灯奉告法要にお参りしよう」

宗祖・親鸞聖人があきらかにされた「浄土真宗のみ教え」が、聖人から数えて第25代となる専如ご門主に伝えられたことを仏祖の御前に告げられる、伝灯奉告法要が西本願寺において勤められます。阪北組では、次の要領で団体参拝団を募集します。この法要を機縁として、お念仏のみ教えが広く伝わることを願い、一人でも多くの方々に参拝していただくことを期してお勤めさせていただきます。宗門にとって大切な法要ですので、お

誘い合わせの上是非ともご参加下さいますよう案内申し上げます。

・第一期 11月21日（月）〜22日（火）

募集人員 67名

宿 泊 京都市内

参加費 2万7千円

・第二期 3月8日（水）日帰り

募集人員 200名

参加費 1万円

※第一期は募集も少ないのですがすぐに満員になる可能性があります。すぐにご連絡ください。詳しいご案内を差し上げます。

## 「前住職三回忌日程について」

前住職の三回忌並びに前坊守の三十三回忌法要を、報恩講の初日のお速夜のお座に引き続き厳修させていただくことになりました。今からぜひご予約ください。

**10月16日（日）午後2時〜**

※来寺のお約束や、お参りの変更など、重要なことは必ず住職の携帯にご連絡下さい。出られなければ留守電に入れてください。

内嶋淳浩 090-8967-7902

メールアドレス

soichiro4989@gmail.com